

# SSL設定マニュアル書

Thunderbird（設定変更方法）

1. デスクトップやスタートメニューより『Mozilla Thunderbird』をクリックして起動してください。



2.画面右上の [メニュー] - [アカウント設定] をクリックします。



### 3. 今回SSL化したいアドレスの『サーバー設定』をクリックしてください。



#### 4. 『サーバー設定画面』が表示されます。 赤枠内を下記に変更してください。

設定 ×

サーバー設定

サーバーの種類: POP メールサーバー

サーバー名(S):  ポート(P): 110 既定値: 110

ユーザー名(N):

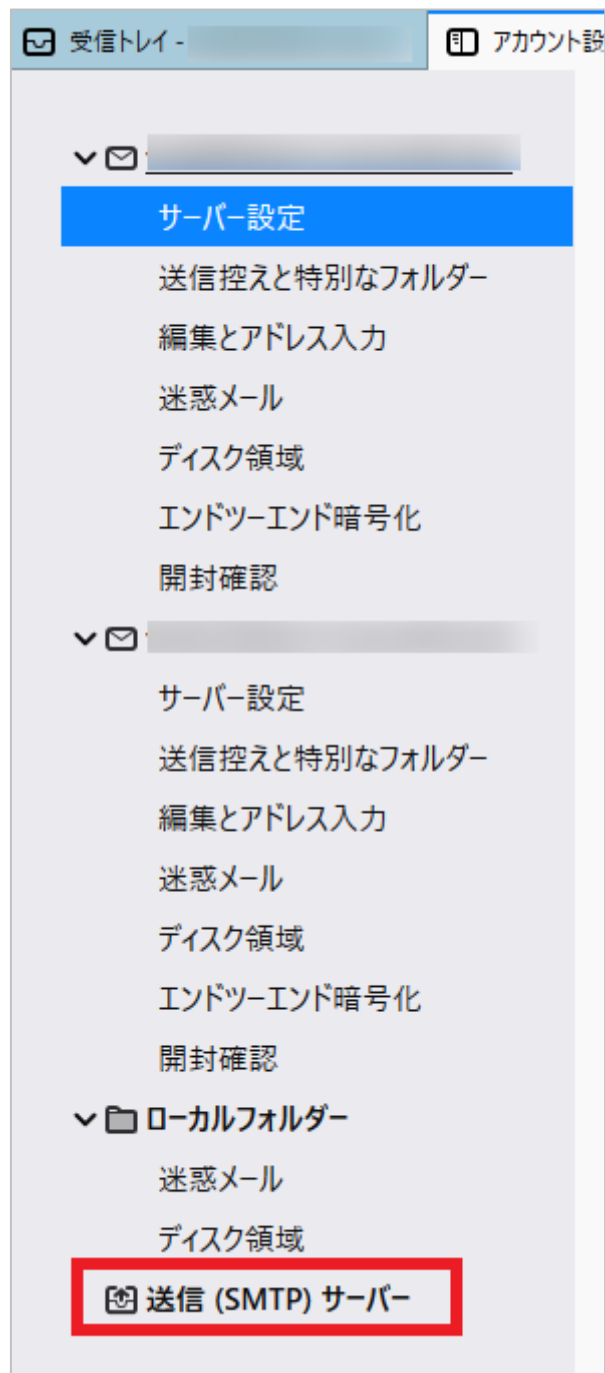
セキュリティ設定

接続の保護(U): なし

認証方式(I): 暗号化されたパスワード認証

サーバー名	mail-lb.no1-server28.com
ポート	995
接続の保護	SSL/TLS
認証方式	通常のパスワード認証

5. 左側の『送信(SMTP)サーバー』をクリックしてください。



## 6. 今回SSL化したいアドレスをクリックし、右側の編集をクリックしてください。

### 送信 (SMTP) サーバーの設定

複数の差出人情報を管理している場合、使用する送信 (SMTP) サーバーをこのリストから選択できます。[既定のサーバーを使用する] を選択すると、このリストの既定のサーバーを使用します。

<input checked="" type="checkbox"/> @no1-server28.com - mail-lb.no1-server28.com (既定)	追加(D)...
<input type="checkbox"/> 1@no1-server28.com - mail-lb.no1-server28.com	<b>編集(E)...</b>
	削除(M)
	既定値に設定(I)

7. 『送信(SMTP)サーバー』が表示されます。画像の赤枠内を下記に変更し、OKをクリックしてください。

送信 (SMTP) サーバー

設定

説明(D):

サーバー名(S): mail-lb.no1-server28.com

ポート番号(P): 465 既定値: 465

セキュリティと認証

接続の保護(N): SSL/TLS

認証方式(I): 通常のパスワード認証

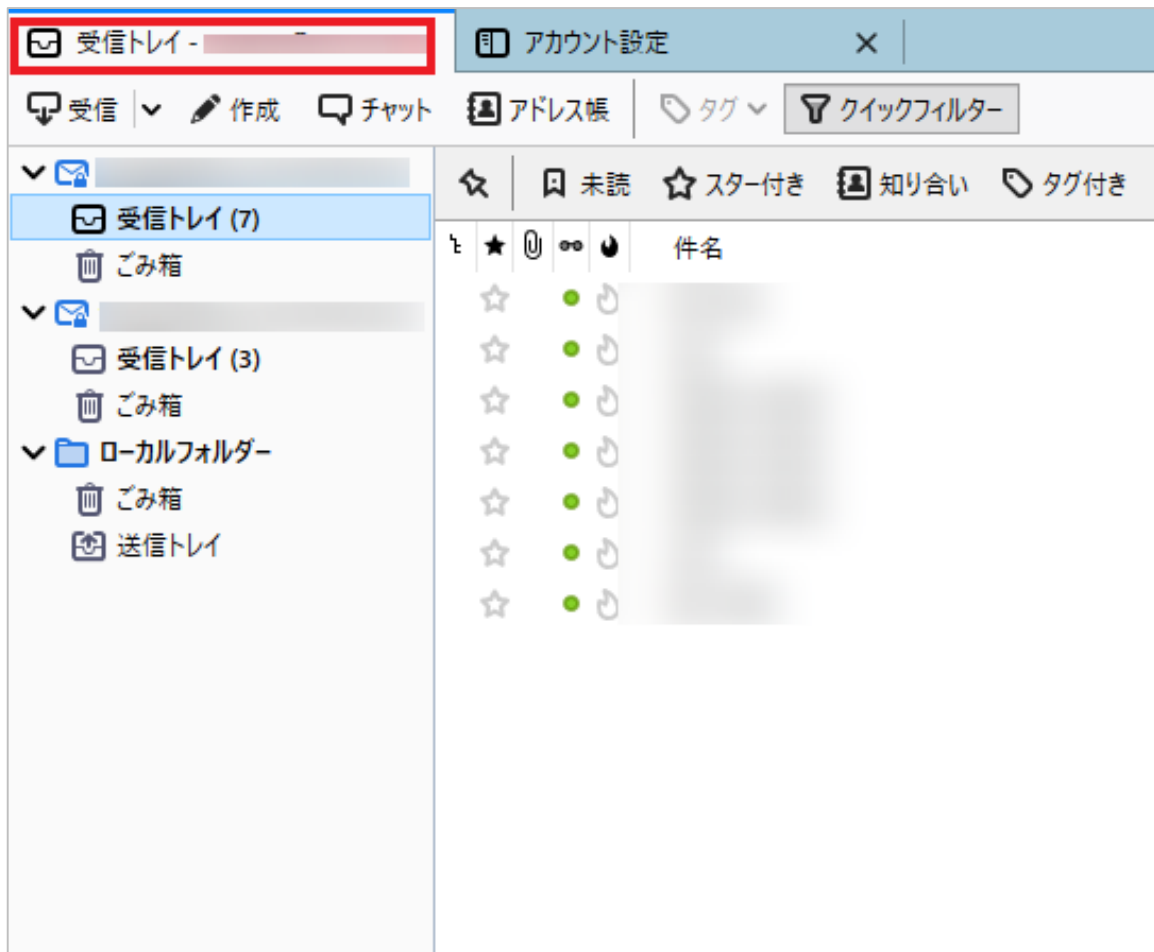
ユーザー名(M): test001@no1-server28.com

OK キャンセル

サーバー名	mail-lb.no1-server28.com
ポート番号	465
接続の保護	SSL/TLS
認証方式	通常のパスワード認証



## 8. 左上の『タブ』をクリックし、Thunderbirdを再起動します。



9. パスワード入力画面が表示されます。  
パスワードを入力し、  
『パスワードマネージャーにこのパスワードを  
保存する。』にチェックを入れてください。  
OK』をクリックして完了です。

